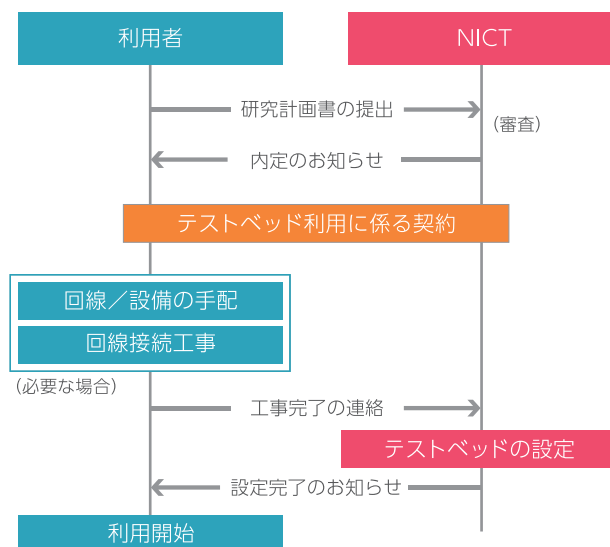


NICT 総合テストベッドを研究開発にご利用いただくには

研究開発の目的であれば、原則として誰でも利用することができます。
 利用を希望するテストベッド名・利用期間・目的等を整理の上、事務局までご相談ください。
 利用内容が確定しましたら、研究計画書をご提出ください（利用開始までの手続フローは右図を参照）。
 なお、審査では、ご提出いただいた研究計画書の内容が研究開発目的であること、かつ技術的に接続可能であることを確認させていただきます。

【注意事項】

- 利用可能期間：2016年7月～2021年3月（予定）
- 利用の際には、NICTとテストベッド利用に係る契約が必要となります。
- アクセスポイントまでの接続回線が必要な場合、ご準備いただいたあとに利用可能となります。
 また、連携したネットワークからの利用も可能ですので、お問い合わせください。



関係機関

総務省	〒100-8926	千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館 9F	TEL : 03-5253-5727
情報通信国際戦略局 技術政策課			
総合通信局			
北海道総合通信局情報通信部情報通信連携推進課	〒060-8795	札幌市北区北8条西2-1-1 札幌第1合同庁舎	TEL : 011-709-2311
東北総合通信局情報通信部情報通信連携推進課	〒980-8795	仙台市青葉区本町3-2-23 仙台第2合同庁舎	TEL : 022-221-9578
関東総合通信局情報通信部情報通信連携推進課	〒102-8795	千代田区九段南1-2-1 九段3合同庁舎	TEL : 03-6238-1683
信越総合通信局情報通信部情報通信振興室	〒380-8795	長野市旭町1108 長野第1合同庁舎	TEL : 026-234-9987
北陸総合通信局情報通信部電気通信事業課	〒920-8795	金沢市広坂2-2-60 金沢広坂合同庁舎6F	TEL : 076-233-4421
東海総合通信局情報通信部情報通信連携推進課	〒461-8795	名古屋市中区東白鳥1-15-1 名古屋合同庁舎第3号館	TEL : 052-971-9316
近畿総合通信局情報通信部情報通信連携推進課	〒540-8795	大阪市中央区大手前1-5-44 大阪合同庁舎第1号館4F	TEL : 06-6942-8546
中国総合通信局情報通信部情報通信連携推進課	〒730-8795	広島市中区東白鳥19-36	TEL : 082-222-3483
四国総合通信局情報通信部電気通信事業課	〒790-8795	松山市宮田町8-5	TEL : 089-936-5043
九州総合通信局情報通信部情報通信連携推進課	〒860-8795	熊本市西区春日2-10-1 熊本地方合同庁舎	TEL : 096-326-7319
沖縄総合通信事務所情報通信課	〒900-8795	那覇市旭町1-9 カフーナ旭橋B-1 街区5F	TEL : 098-865-2320



〒184-8795
 東京都小金井市貫井北町4-2-1
 URL : <http://www.nict.go.jp/>

総合テストベッド研究開発推進センター
 (小金井) 〒184-8795 東京都小金井市貫井北町4-2-1 TEL : 042-327-6005
 (大手町) 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル21F TEL : 03-3272-3060
 (北 陸) 〒923-1211 石川県能美市旭台2-12 TEL : 0761-51-8118
 E-mail : tb-info@jgn-x.jp
 URL : <http://testbed.nict.go.jp>

NICTに関するお問い合わせは広報部まで。
 TEL : 042-327-5392 FAX : 042-327-7587
 Email : publicity@nict.go.jp



オープンイノベーションの拠点として、IoT関連の技術実証・社会実証の一体的推進が可能な検証プラットフォームを構築・提供します

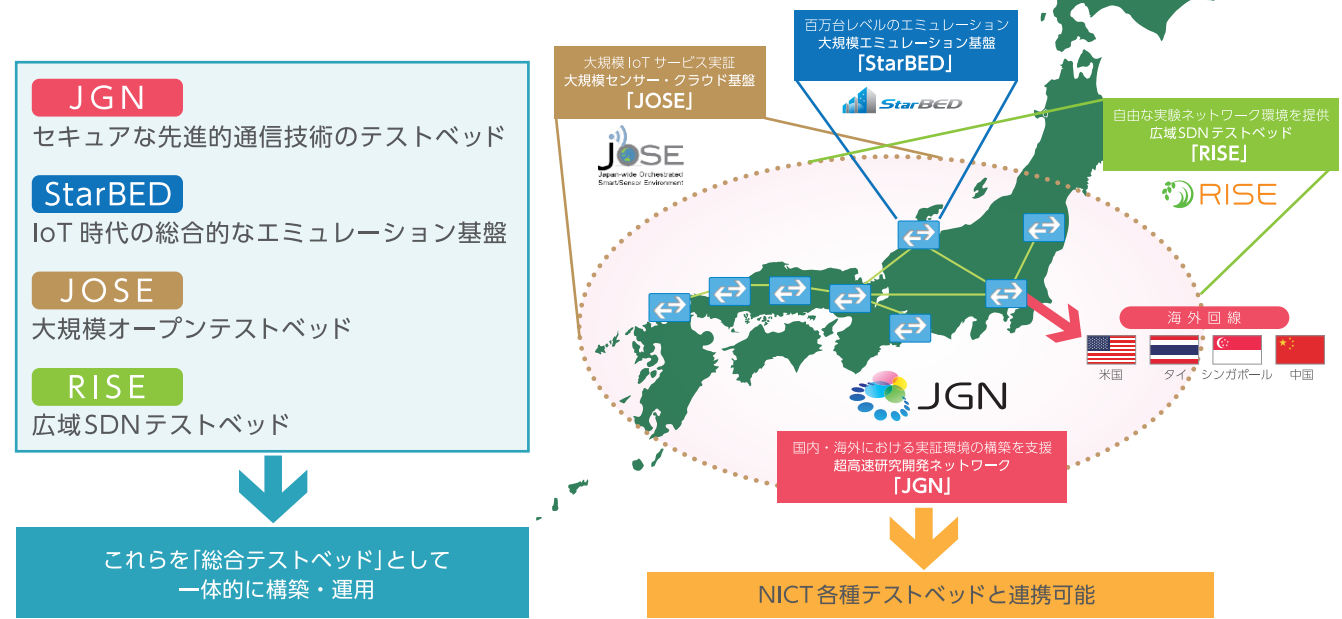
NICT総合テストベッド研究開発推進センターは、ICT分野の研究開発から社会実装まで加速化を図り、我が国のICT産業の競争力を確保するため、オープンイノベーションの拠点として、産学官連携・地域連携・国際連携を進め、IoTやAI（人口知能）、BD（ビッグデータ）等を活用したイノベーションを創出する環境を実現することを目指しています。



多様なIoT研究開発のための実験フィールドとして イノベーション創出を目指して4つのテストベッドを構築・統合運用

NICT 総合テストベッド ~多様なIoT研究開発を推進する技術実証・社会実証の検証プラットフォーム~

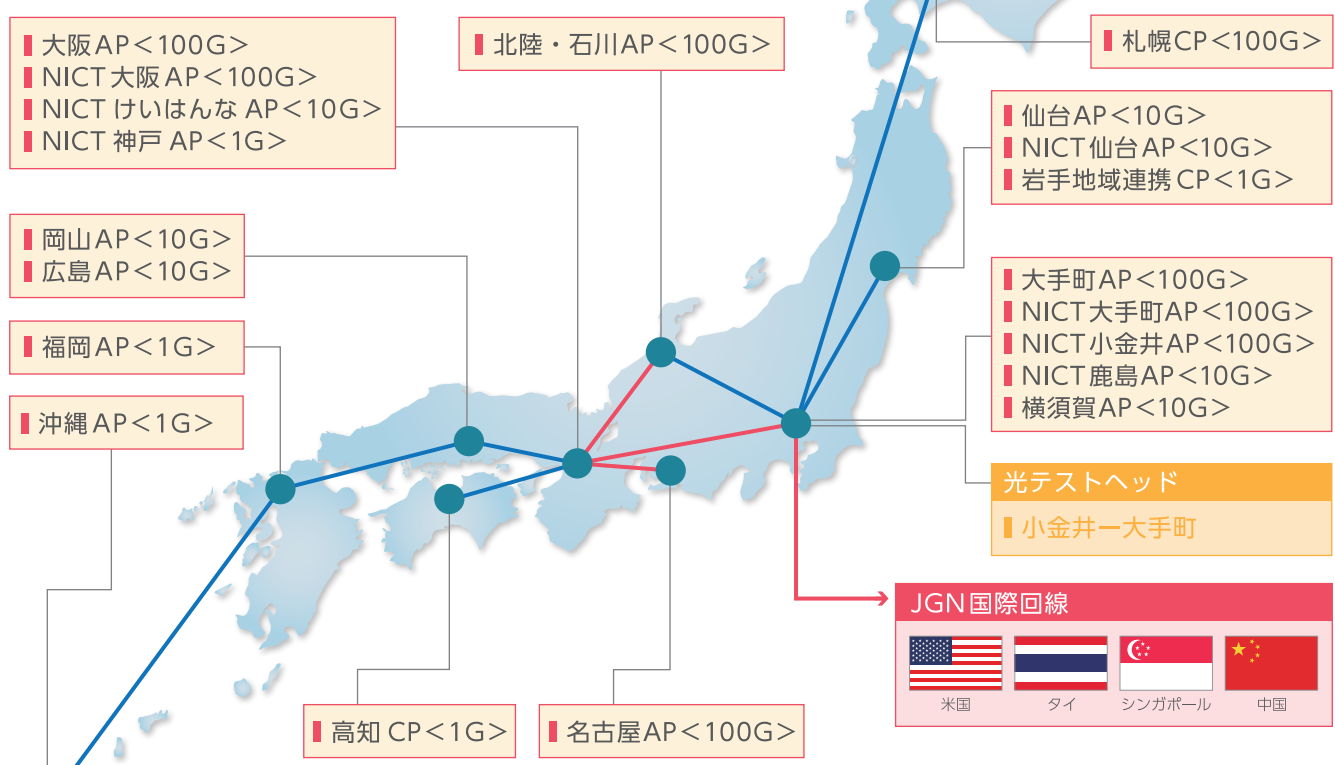
総合テストベッド研究開発推進センターでは、IoT技術など最先端のICT技術に関する実証を支援するため、NICTのテストベッド「JGN」「StarBED」「JOSE」「RISE」を「総合テストベッド」として構築・運営しています。「総合テストベッド」においては、4種類のテストベッドを自由に組み合わせて利用することが可能です。IoT関連技術のみならず、多様な分野の技術検証と社会実証の一体的な推進が可能な検証プラットフォームとして、産学官、地域のみならず、研究開発にご活用いただいているほか、NICTの研究にも使われています。



ICT研究開発の基盤となり、各テストベッドも連携する研究開発ネットワーク「JGN」の主な特徴とアクセスポイント

JGNは、様々なネットワークと連携

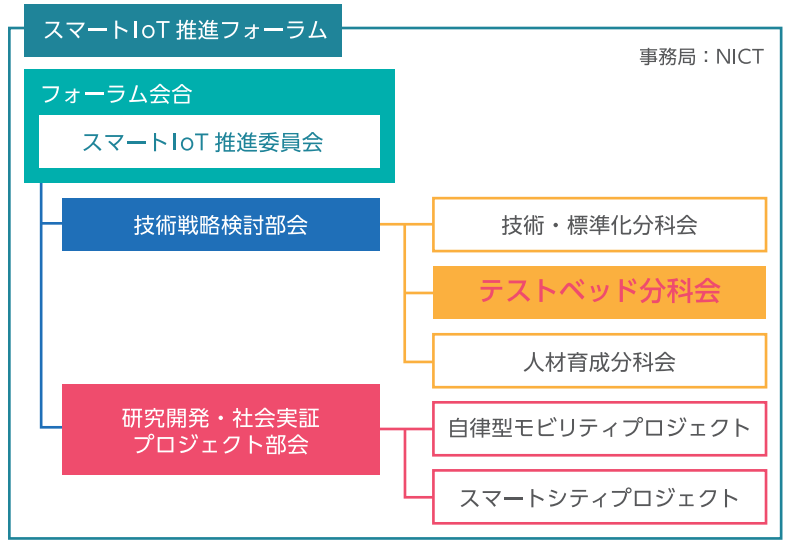
JGNの持つ全国規模のアクセスポイント（AP）に加えて、連携するネットワークの接続拠点を利用することにより、全国各都道府県からの利用が可能。これまでより一層、ご利用しやすくなりました。



- 国内、海外のアクセスポイントを最大100Gbpsの広帯域な回線で接続し、L2/L3接続、仮想化サービス、光テストベッド等のサービスを提供。
- リアルな広域NW環境を用いて、次世代バックボーンNW技術の検証が可能。
- StarBED、JOSE、RISEのネットワーク環境としても活用可能。

スマートIoT推進フォーラム テストベッド分科会との連携

将来を見据えて、よりユーザビリティの高い総合テストベッドを目指して「テストベッド分科会」の運営事務局を担当



総合テストベッドの高度化・利用促進を図るため、事務局として、テストベッド分科会を運営。公開形式で、多くのIoT関連のユーザに参加いただき、活動しています。

- 活動内容**
- 【テストベッド分科会】
- テストベッド利用者による成果報告などを実施
 - テストベッドに関する新技術・必要な機能等への意見交換
 - 公開の形で開催
- 【コアメンバー会議】
- テストベッドに対する利用者のニーズの汲み取り
 - 利用者相互の意見交換の場として活用
 - 各地域から募集したメンバーで議論